

《総務部 平成28年度予算見積方針》

部内マネジメント責任者

部長	岸本宗之		
----	------	--	--

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

総務部は、市役所内の内部管理業務と税務関係(賦課・徴収)業務を行っており、「市民にわかりやすく適切な行財政マネジメントの推進」と「第2次草津市行政システム改革推進計画」アクション・プランの着実な推進を図ります。

- ◆公共工事や物品等の適正な入札および契約を行い、公正で透明性の高い行政運営を進めます。
- ◆総合的かつ長期的な視点に立ち、建築物を最適な状態にしていけるファシリティマネジメントの手法を取り入れた公共施設管理を進めます。
- ◆健全な財政の堅持とその根拠となる自主財源である市税の適正な賦課・徴収および適正な債権管理を徹底します。

【重点事項】

- ◆建設工事における入札事務の透明性・公正性・競争性の向上を図り、発注者受注者双方のコストを削減するため、電子入札システムの対象範囲をより一層拡大します。
- ◆公共施設の長寿命化と保全費等の縮減や準化を図るため、公共施設の計画的な修繕や改修を進めます。
- ◆歳入の根幹を成す市税および国民健康保険税の適正な賦課に努めるとともに、滞納整理の早期着手・早期処分を進め、税の公平性の確保や納税意欲の高揚と収納率の向上を目指します。

【見 積】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成28年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
総務課	522,862	448,336	○建築基準法で定められた建築物の点検を実施します。 ○電子入札システムの対象範囲を拡大します。 ○より一層、市税の適正な賦課に努めます。 ○市税徴収のより一層の強化を図ります。
財政課	4,897,002	4,686,445	
契約検査課	6,705	6,705	
税務課	208,500	153,787	
納税課	186,485	150,226	
合 計	5,821,554	5,445,499	

【前年度】平成27年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
総務課	600,076	443,887	
財政課	4,767,942	4,552,908	
契約検査課	6,550	6,271	
税務課	190,030	118,045	
納税課	178,693	137,510	
合 計	5,743,291	5,258,621	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
総務課	▲ 77,214	4,449	○建築基準法の改正による、12条点検の点検部位の増加に係る委託費の増 ○電子入札システム拡大に伴う経費増 ○新規借入債が前年度より増加することに伴う市債償還額の増 ○固定資産評価替えに伴う経費の増 ○課税修正に伴う過年度還付の増加
財政課	129,060	133,537	
契約検査課	155	434	
税務課	18,470	35,742	
納税課	7,792	12,716	
合 計	78,263	186,878	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般会計		事業概要
		一般会計	特別会計	
建設事業契約審査事務費 (建設事業契約審査事務費)	6,264	6,264		○建設工事における入札事務の透明性・公正性・競争性の向上と今後見込まれる入札制度の複雑化や業務量の増大に対応するため、電子入札システムの対象範囲を拡大します。(2,386)
財産管理費 (ファシリティマネジメント推進費)	66,160	66,160		○ファシリティマネジメント手法による市内公共施設の長寿命化を図るため、建築基準法に基づく定期点検等を行います。(48,277)
委員会運営費 (選挙管理委員会運営費)	7,318	7,272		○参議院議員通常選挙から期日前投票所を増設し、投票機会の確保を行います。(997)

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
総務課	175,191	179,645	▲ 4,454			0	○行政不服審査法改正に伴う必要経費 ○期日前システムデータ連携費
財政課	11,357	10,757	600			0	
契約検査課	2,599	3,625	▲ 1,026			0	
税務課	19,859	19,830	29			0	
納税課	4,512	2,029	2,483			0	
			0			0	
合 計	213,518	215,886	▲ 2,368	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

- 事務事業の改善・見直し
 - ・予算編成過程公開様式の見直し(旧共通事務支援システムの利用終了による保守料減)
 - ・電子入札制度の対象範囲の拡大
- 経費の削減
 - ・市債の借入条件の見直し(据置期間廃止による支払利息の削減)